

3. プロブパーソン調査実施の背景

■背景

「岡山駅前エリア」と「表町エリア」の中間点で社会実験等を実施

現況の人の動きとともに、社会実験等による変化はどうか？

- ・人が集まるポイントや滞在時間
- ・通行が多いルートなど

プロブパーソン調査で確認

人が集まるポイントや通行が多いルートの「選択要因」を推定
⇒ある程度のサンプル数を確保すれば大きな傾向が掴めるのではないか

「魅力あるポイントの配置」や「ルートの改良」について計画

中心市街地における回遊性向上施策の一つとして立案

4. 調査概要

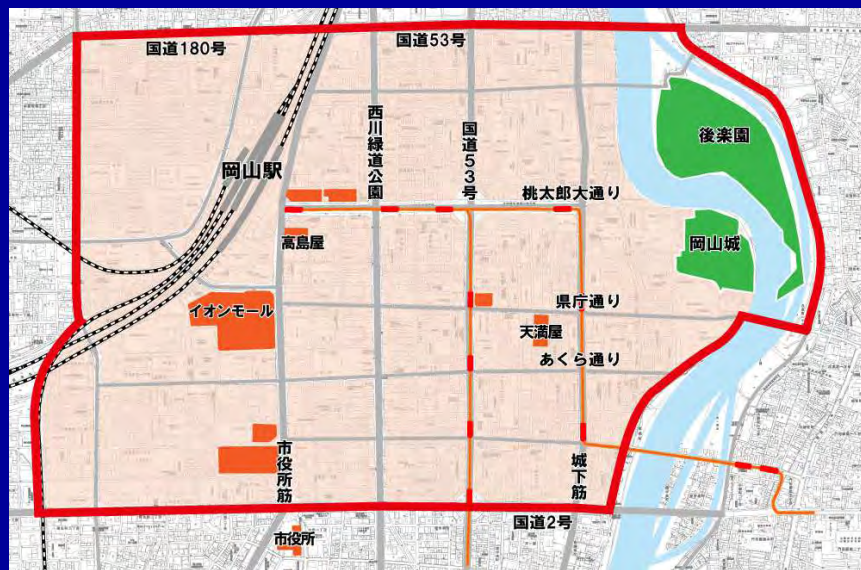
■ 調査概要

スマートフォンのGPS機能を用いて、立寄箇所、滞在時間、移動経路を調査
⇒1秒単位毎に位置を調査

■ 調査日

2015年10月10日（土）～10月25日（日）
土曜・日曜全6日
10/10～10/11は社会実験などを実施

■ 調査対象地域 中心市街地



■ 調査方法

- ① 一般市民の中から調査モニターを募集
⇒通常時、社会実験時で各1,000人以上目標
- ② PCかスマホによりWEB経由で参加登録
- ③ IDとパスワードを取得
- ④ 調査用アプリをインストール
- ⑤ 調査期間中にアプリを操作することで移動経路等の情報を収集
- ⑥ 1回の参加毎に500円のQUOカードを進呈（上限2,000円）

岡山県 岡山

回遊データでまちなかを変えていく
岡山市まちなか回遊調査
参加者を募集します

スマホを持って
まちなかめぐり

もっと回遊しやすい
まちなかづくりのために
みなさまのご協力をお願いします

魅力あるまちなかづくりのためには、みなさんがよく知る場所を知ることが必要です。このために岡山市は、スマートフォンを使って、中心市街地でみなさんの回遊状況を調査します。ぜひともみなさんのご協力をお願いします。

調査にご協力頂いた方に
QUOカード(最大2000円分)
をプレゼント!

この調査やお問い合わせの方も、ぜひお問い合わせ下さい

調査日
平成27年
10月 10 11 17 18 24 25 31
11月 1 7 8 14 15 21 22 28 29

対象者 スマートフォンを持っている、岡山市の中心市街地エリア内の施設に頻りに訪れる16歳以上の方

調査方法 中心市街地に滞在する日を対象に、自宅を出発してから帰宅するまでの経路を、スマートフォンを使って調査します。

参加登録はこちらから

http://www.its.go.jp/okayamaking/

【サポートセンター】アプリの使い方や調査方法・内容など
一般財団法人 社会計画研究所 TEL:0120-901-070 (受付時間 平日9時-18時) Email: okayama@spic.or.jp
【調査主体】調査目的など
岡山県 都市整備課 交通政策課 TEL:086-803-1374 (受付時間 平日 9時-17時) Email: kousaku@city.okayama.jp

まちなか回遊調査とは?

岡山市では、まちなかの魅力を向上させる施策の検討をしています。この取組の一環としてみなさんの移動した場所をGPSで計測するとともに、移動手段や移動の目的を回答してもらうことで、中心市街地エリアにおける回遊状況を調査します。調査にはスマートフォンのアプリを使用します。

調査日に中心市街地エリア内の施設へ来た方対象となります。

調査日に1日ご訪問いただくことで
QUOカード1枚(500円分)をプレゼント!

※1人1枚、4回計2000円分を上限とさせていただきます。
※本人の居住地エリア内かつ施設に滞在する必要があることとなりますが対象となります。中心市街地エリアを通過された方は対象外となります。また、中心市街地エリアを通過された方は対象外となります。中心市街地エリアを通過された方は対象外となります。

使い方

自宅を出発してから帰宅するまでの移動を調査します。
1. 調査開始前、アプリをインストールしてください。
2. 移動の目的と手帳を入力してください。
3. 移動中はGPSにより回遊が計測されます。

参加方法

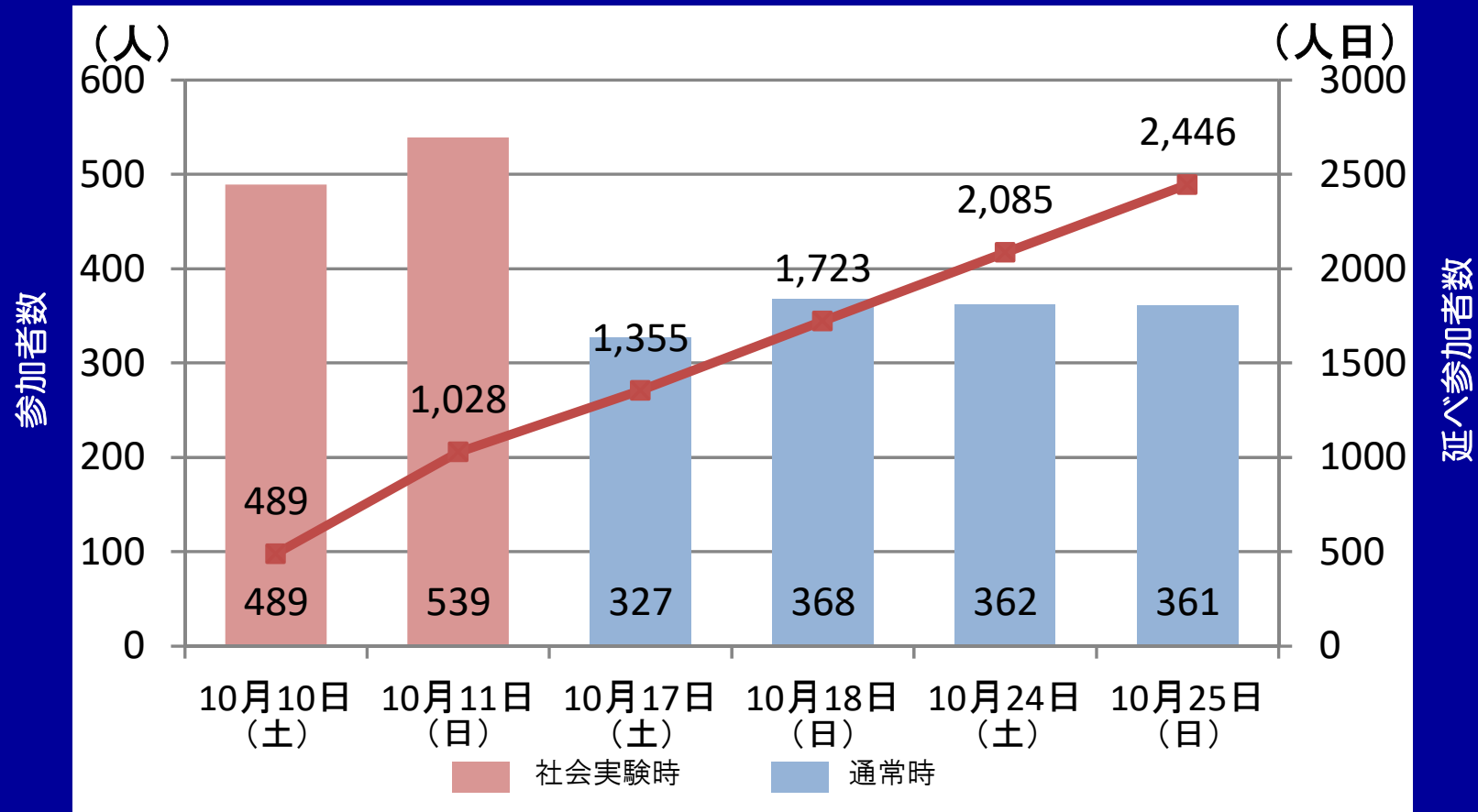
Webで参加登録
QRコードを読み取り、78077915
にアクセスしてください。
岡山県庁の中心市街地回遊調査センターに
http://www.its.go.jp/okayamaking/

アプリBehavior Log
をインストール
調査日に
起動して
中心市街地へ!

5. 調査結果

■参加者数

- 調査参加者数は6日間で延べ約2,400人
- 社会実験時には延べ約1,000人、通常時には延べ約1,400人が参加

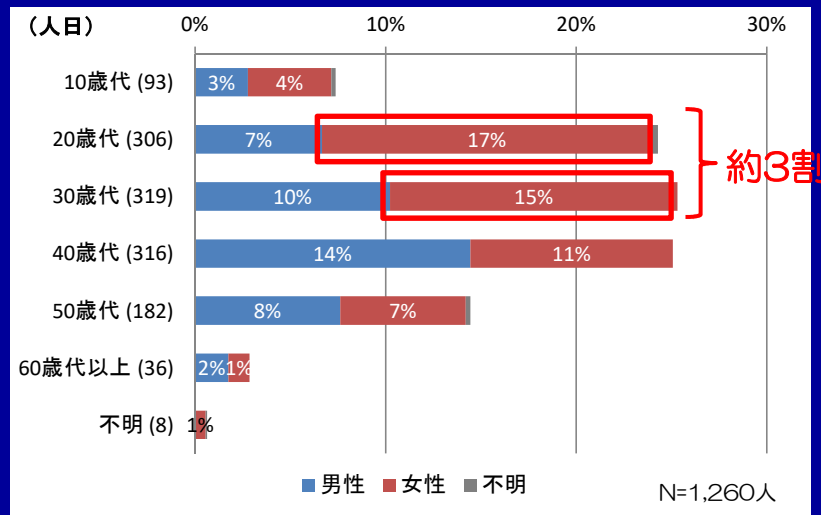


5. 調査結果

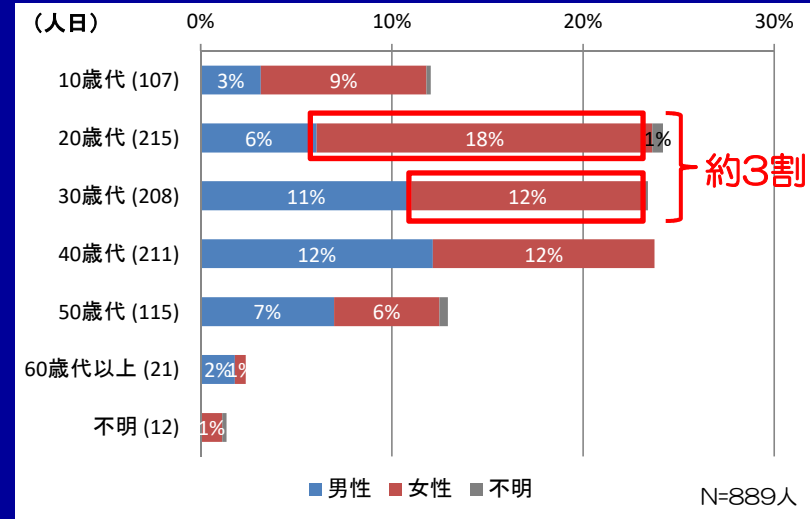
■ 来訪者特性

- 20～30歳代の女性のサンプル割合が高い⇒**約3割**
- 通常時、実験時ともに、自動車で中心市街地に来訪したサンプルの割合が高い

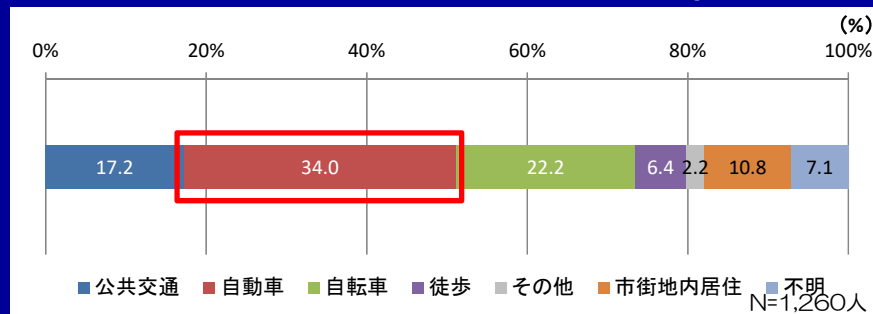
【性別・年齢階層別来訪者数（通常時）】



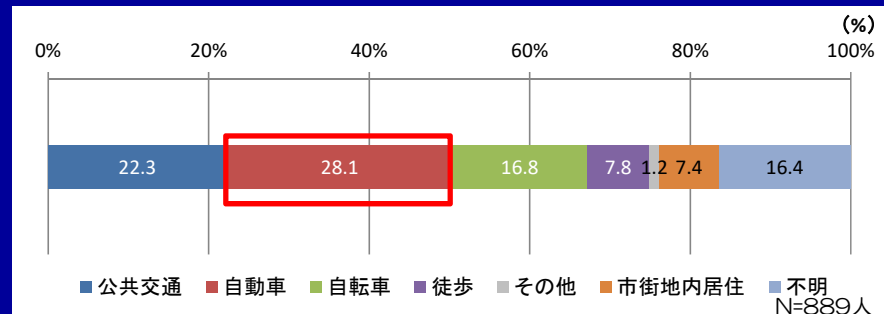
【性別・年齢階層別来訪者数（実験時）】



【来訪交通手段別来訪者数（通常時）】



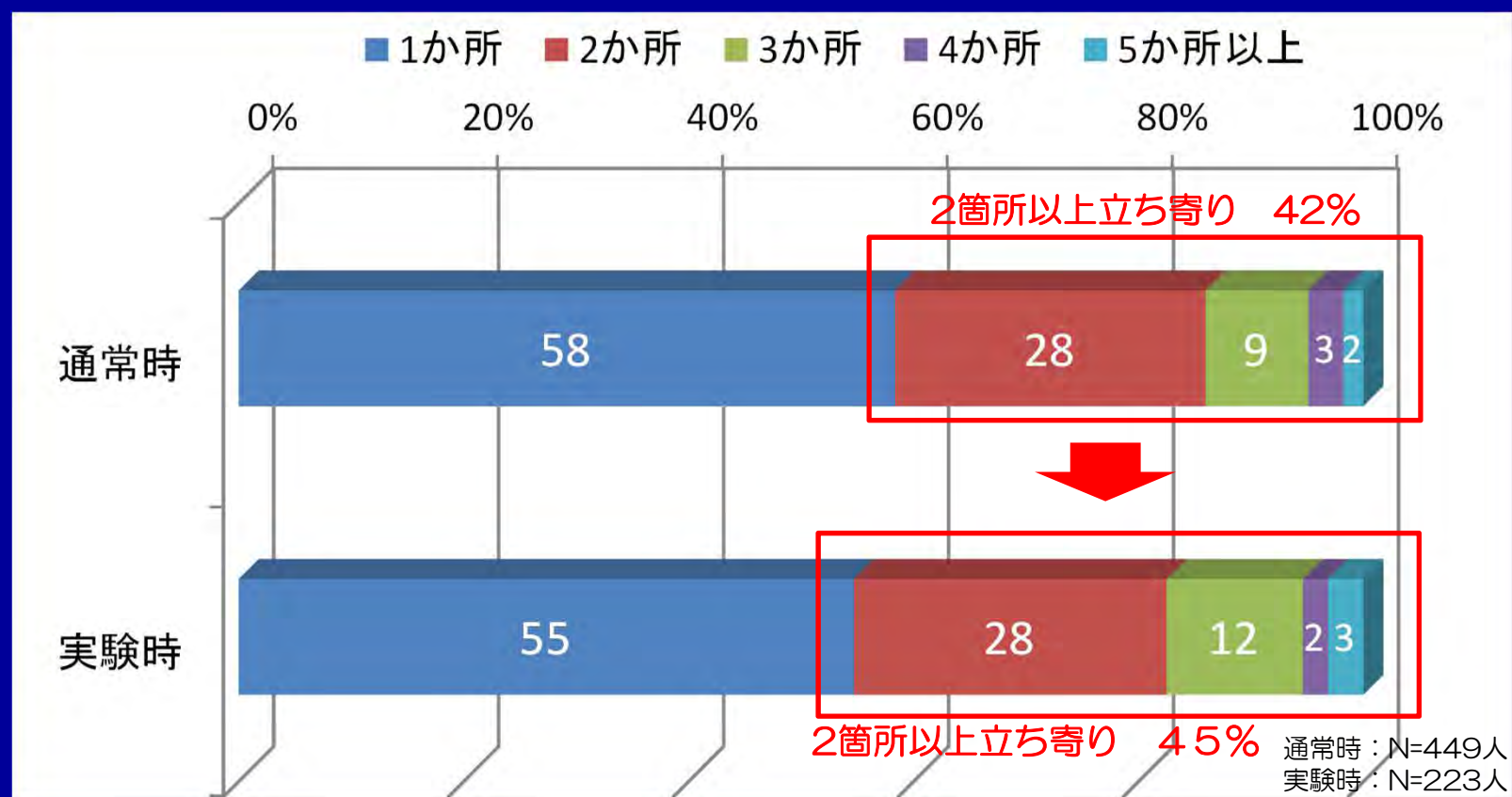
【来訪交通手段別来訪者数（実験時）】



5. 調査結果

■ 立ち寄り箇所数

- 社会実験時には、2箇所以上立ち寄った人の割合が3ポイント増加
- 通常時の平均立ち寄り箇所数 **1.6箇所** ⇒ 実験時の平均立ち寄り箇所数 **1.8箇所**
平均立ち寄り箇所数は **0.2箇所増加**



2箇所以上立ち寄りする人の割合が3ポイント増加

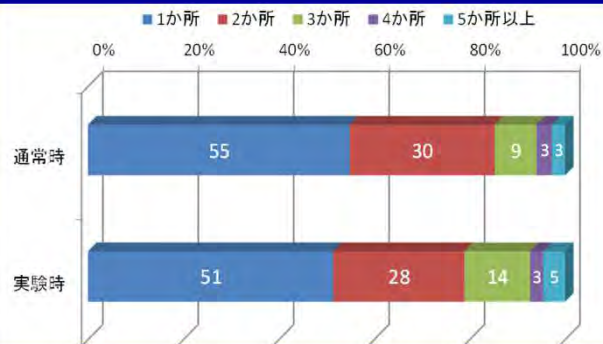
5. 調査結果

■ 立ち寄り箇所数（性別・年齢階層別）

- 男性と女性では立ち寄り箇所の変化に大きな違いはない
- 社会実験により**40歳代、50歳代以上では2か所以上に立ち寄る人の割合が増加**

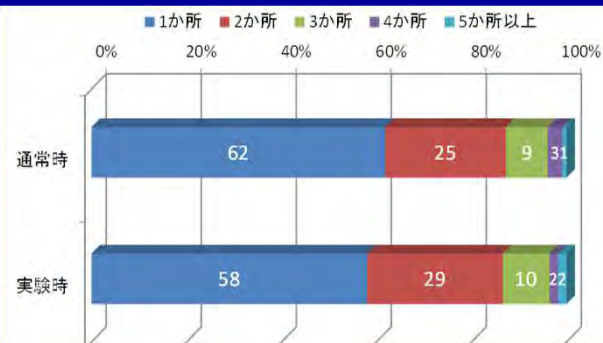
【性別の立ち寄り箇所数】

【男性】



平均立ち寄り箇所数
1.7箇所 → 1.9箇所
通常時：N=217人
実験時：N=109人

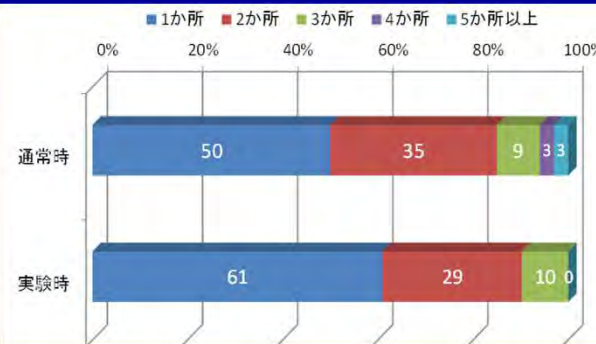
【女性】



平均立ち寄り箇所数
1.6箇所 → 1.6箇所
通常時：N=228人
実験時：N=112人

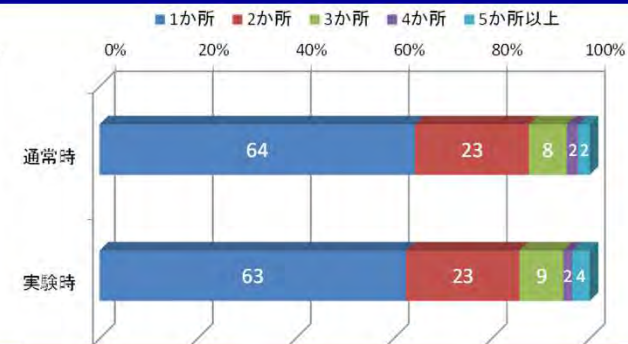
【年齢階層別の立ち寄り箇所数】

【10歳～20歳代】



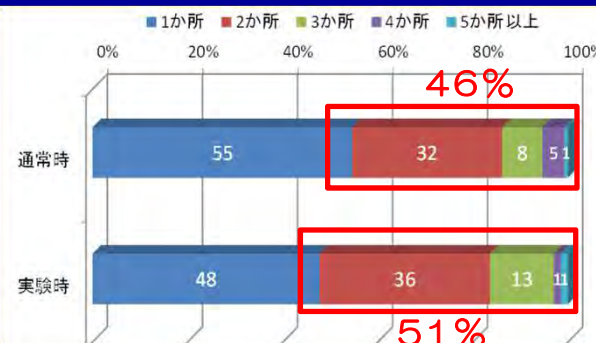
平均立ち寄り箇所数
1.7箇所 → 1.5箇所
通常時：N=100人
実験時：N= 41人

【30歳代】



平均立ち寄り箇所数
1.6箇所 → 1.6箇所
通常時：N=129人
実験時：N= 56人

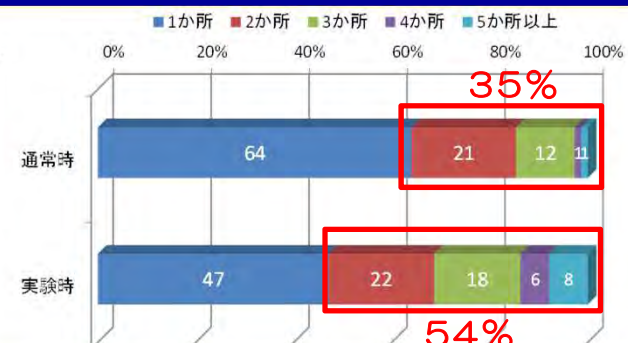
【40歳代】



平均立ち寄り箇所数
1.7箇所 → 1.7箇所
通常時：N=130人
実験時：N= 67人

46% (通常時 2+箇所)
51% (実験時 2+箇所)

【50歳代以上】



平均立ち寄り箇所数
1.6箇所 → 5.1箇所
通常時：N=75人
実験時：N=51人

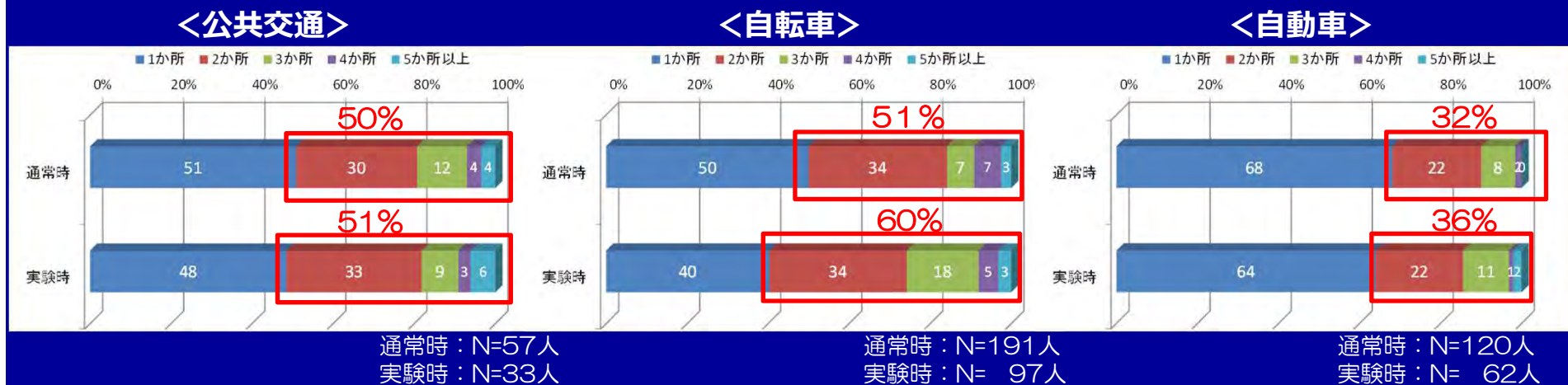
35% (通常時 2+箇所)
54% (実験時 2+箇所)

5. 調査結果

■ 立ち寄り箇所数（来訪交通手段別）

- 社会実験時には、特に自転車来訪者において2箇所以上立ち寄る人の割合が増加
- 自動車来訪者よりも**公共交通及び自転車来訪者の方が平均立ち寄り箇所数が多い**

【来訪交通手段別の立ち寄り箇所数】



【来訪交通手段別の平均立ち寄り箇所数】

	通常時	実験時	増減	サンプル数(人)	
	(箇所)	(箇所)		通常時	実験時
公共交通	1.8	2.0	+0.2	57	33
自転車	1.8	2.0	+0.2	191	97
自動車	1.4	1.6	+0.2	120	62
合計	1.6	1.8	+0.2	449	223